

# あんじょう 市議会だより

第1号

平成23年8月1日  
(2011年)

6月定例会



補正予算5億4000万円余を議決。  
一般質問では9人の議員が質問。



5月11日 第2回臨時会撮影（仮議席）

## 6月定例会のあらまし

平成23年第2回安城市議会定例会を6月7日から24日まで開催しました。「財安城市農業振興協会の経営状況の報告」など11案件の報告を受け、また、提出された「平成23年度安城市一般会計補正予算」など7案件を全会一致で原案どおり可決し、同意案1件を同意しました。

9日と10日の一般質問には、9人の議員から市政の各方面にわたり質問がありました。

本会議の詳細な内容は、市公式ウェブサイトの「市議会のページ」、または8月下旬から市役所市政情報コーナー、中央図書館に設置する「会議録」をご覧ください。

## 目次

- 2 主な議案
- 3 議案等の審議結果  
会派の構成
- 4 一般質問のあらまし
- 7 会員協議会・委員会の活動状況  
特別委員会を設置
- 8 9月定例会の開催予定ほか

主な議案

平成23年度6月補正予算  
5億4000万円余を追加

当初予算以降、新たに必要となつた事業などに一般会計で5億4000万円余、特別会計1会計で60万円余を追加しました。歳出の主な内容は次のとおりです。

■一般会計

- 議会費 3800万円余増／委員会室および議員控室改修工事費など
- 総務費 1600万円余増／本庁舎補強計画作成委託料、防犯カメラ設置補助金など
- 民生費 1700万円余増／私立保育園施設整備補助金など
- 衛生費 3500万円余増／予防接種委託料、ごみ減量化推進事業費など
- 商工費 5000万円増／震災関連緊急利子補給補助金
- 土木費 2億400万円余増／桜井赤松線ほか道路用地購入費、里志斗山14号線立体化負担金、郷東川河川用地購入費など
- 消防費 1億5500万円余増／木造住宅耐震改修費補助金など
- 教育費 2800万円余増／私立幼稚園就園奨励補助事業費、中

央公民館ガラス飛散防止フィルム設置工事費など

■国民健康保険事業特別会計

60万円余増／出産育児一時金補助金の国庫返還金

財安城都市農業振興協会の経営状況

デンパークを経営する財安城都市農業振興協会の平成22年度の経営状況などが、次のとおり報告されました。



デンパーク

- 入園者数 47万2402人
- 平成22年度決算
- 収入 7億560万円余
- 支出 6億9720万円余
- 指定管理料、入園料など施設利用収入、教室講座受講料など

管理費、農業振興ならびに地場産業発展事業費、市民園芸事業費、花とみどりのまちづくり事業費、施設など管理事業費など

●平成23年度予算

7億310万円余

市土地開発公社の経営状況

市土地開発公社の平成22年度事業・決算および平成23年度事業計画などが、次のとおり報告されました。

- 平成22年度事業・決算の内容
- 取得した用地 安城南明治土地区画整理事業、二本木児童クラブ用地取得事業など10事業で、面積5460平方メートル余
- 取得価格▼4億5160万円余
- 売却した用地 安城南明治土地区画整理事業、市道北大坪東荒子線用地取得事業など9事業で、面積1万1830平方メートル余(安城市に売却)
- 売却価格▼9億9990万円余
- 平成23年度事業計画
- 取得計画 安城南明治土地区画整理事業、安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業などの用地6480平方メートル余
- 売却計画 安城南明治土地区画整理事業、安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業などの用地2680平方メートル余

三河安城駐車場(株)の経営状況

新幹線三河安城駅北口前で「MAパーク」を経営している三河安城駐車場(株)の経営状況などが、次のとおり報告されました。



MAパーク

- 第17期(平成22年度)
- 営業収益 1億860万円余(前年度比87・4%)
- 営業費用 1億1770万円余
- 借地料、減価償却費、業務委託費、租税公課、水道光熱費など
- 当期営業利益 マイナス900万円余
- 営業外収益 2130万円余
- 営業外費用 710万円余
- 経常利益 500万円余

●第18期(平成23年度)

割引料金の継続などの販売促進活動および空室になった貸事務所の入居促進活動を進めます。

1億1350万円余の売上高、税引き後純利益を400万円余と見込んでいます。

市税条例の一部改正

地方税法の改正に伴うものです。

市立幼稚園授業料徴収に関する条例の一部改正

第3子以降の園児に係る幼稚園授業料を無料化し、子育て支援を図るための改正です。

固定資産評価審査委員会委員の選任

8月25日で任期満了となる神谷正文氏(東栄町)の後任に、引き続き同氏を選任することに同意しました。

農業委員会委員に4氏を推薦

議会推薦の農業委員会委員に、石川政子氏(福釜町)、黒柳二三子氏(小川町)、成瀬早苗氏(北山崎町)、榊原喜榮子氏(城ヶ入町)を推薦することに決めました。

6月市議会定例会 議案等の審議結果

6月市議会定例会に提出された案件		結果	会派別賛否 (○賛成、×反対)							
			安政会	市政クラブ	市民クラブ	共産党	水と緑の会	公明党	親和クラブ	新社会
<b>◆市長提出議案</b>										
第48号	市税条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号	市立幼稚園授業料徴収に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号	平成23年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号	平成23年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>◆議員提出議案</b>										
第3号	議会基本条例策定特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	エネルギー政策特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	防災対策強化特別委員会の設置	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>◆同意</b>										
第6号	固定資産評価審査委員会委員の選任	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>◆陳情</b>										
第1号	「教育基本法」・「学校教育法」の改正、「学習指導要領」の全面改訂に基づいた教科書採択がされることを求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×

※議案名と会派名は、一部省略して記載しています。正式な会派名は、「会派の構成」をご覧ください。

会派の構成

(平成23年5月11日現在)

安政会 (11人)

- 神谷清隆 近藤正俊 武田文男 竹本和彦
- 石川 忍 早川建一 畔柳秀久 杉浦秀昭
- 今井隆喜 二村 守 鈴木 浩

市政クラブ (8人)

- 松浦満康 深津忠男 野場慶徳 近藤之雄
- 白山松美 松尾学樹 太田安彦 杉山 朗

市民クラブ (3人)

- 神谷昌宏 坂部隆志 辻山秀文

○=会派代表者

日本共産党安城市議員団 (2人)

- 宮川金彦 深谷恵子

水と緑の会 (2人)

- 大屋明仁 深津 修

公明党安城市議員団 (2人)

- 今原康徳 法福洋子

親和クラブ (1人)

- 永田敦史

新社会 (1人)

- 石川 翼

一般質問のあらまし

質問と答弁の一部を要約して、質問順に掲載しています。



安政会  
畔柳秀久議員  
くろやまひでよ

ごみ減量30%

問 市長3期目のマニフェストでごみ減量30%を掲げているが、どのような施策を考えているのか。

また、ごみ処理有料化の見解は。

答 今後は、生ごみの自家処理が重要と考えており、生ごみ処理機モニター制度、生ごみ減量化モデル地域支援事業、ダンボールコンポスト講習会などの施策を積極的に実施する。住民説明会や集中キヤンペーンなどの啓発活動も行う。

ごみ処理手数料の有料化は、処理経費負担の公平化の観点からも有効な施策だが、今の景気状況では難しいと考えている。



生ごみ処理機

市街地縁辺集落制度の導入

問 市街地調整区域の規制緩和策として、当制度を導入することへの本市の考え方は。他市の対応は。

答 開発が活発な地域での制度化は、無秩序な開発を招くことが危惧され、疑問を抱いている。

県が県内17市に聞き取りした状況では、2市が条例制定する方針、5市が検討中、本市を含めて10市が制度導入に消極的である。



市政クラブ  
のばよしのり  
野場慶徳議員

公共交通空白地域の解消

問 今本町の西部や里町の三郎地区など、あんくるバスなどの公共交通がなく、日々の買い物など、生活に不便な地域がある。公共交通を充足する考えはあるか。

答 バス停まで乗合タクシーで送迎する他市での方法が参考になる。あんくるバスのルートとダイヤ変更で可能かどうかについても、地域の意見を聞いて検討したい。

北部小学校の校舎・体育館整備

問 児童数増加により、教室数の不足が想定される。体育館は手狭

で、老朽化が進み、地域の避難場所としても早急な対応が必要である。校舎増築と体育館の建替えには2層式建築が有効と考えるが。

答 校舎増築は、今年度の実施計画で具体的な内容を検討する。体育館の改築は、早急な対応が必要と考えている。校舎と体育館の2層式建築は、工期短縮と敷地の有効活用の中で有効と考える。今後、実施計画の中で検討する。



安城北部小学校

◆このほかの質問：新安城駅周辺整備、節電対策・新エネルギーなど



市民クラブ  
さかべたかし  
坂部隆志議員

自動車業界の木金休みへの対応

問 7月から9月までの間、木金休みにすると、木金のどちらかを家庭で子どもと過ごすことを前提

に、休日保育は、保育日の振替えと考え、無料でできないか。また、日曜日開設の児童クラブが1カ所のため、朝の送迎に時間がかかる。保育開始時間を早められないか。

答 保育園の休日保育は、利用料を徴収する現行制度により、実施園を拡大し、対応していく。また、児童クラブの保育開始時間は、現行と同様、午前7時30分が精一杯。※後日示された休日保育についての政府方針を受け、本市においても、7月から9月までの間、節電対策に伴う企業の操業に対応して行う休日保育は、振替方式で実施します。休日保育を行う前1週間の平日に利用しなかった場合は、利用料を徴収しないことにします。

災害発生時の応急給水

問 被災時の応急給水は、どれくらいの水が確保されているのか。また、地域の井戸水を被災時にどのような活用を考えているのか。

答 18万市民が被災時に必要とする水9日分に相当する量が確保できている。また、災害時に井戸水を提供してもらう所有者の同意を96カ所得ており、そのうち29カ所が飲料水として利用できる。

◆このほかの質問：節電対策、下水道の耐震化、今後の環境施策など



親和クラブ  
ながたあつし  
永田敦史議員

### 被災地復興支援市民ボランティアの募集・派遣について

**問** 被災地の復旧復興には多くのボランティアの力が必要である。また、「被災地のために何か役に立ちたい」という市民も大勢みえる。市民ボランティアを募集し、被災地へ派遣すべきと考えるが、  
**答** 社会福祉協議会で現在募集している。受け入れ体制が確認できれば、今後改めて募集する。



被災地ボランティア

### 児童クラブ・学童保育について

**問** 児童クラブの受け入れを4年生以上に拡大しては。また、ひとり親家庭の子どもを受け入れるなど、柔軟な対応ができないか。

**答** 利用者の増加に施設整備が追いつかない現状では、対象学年の拡大と柔軟な受け入れは難しいと考えている。

**問** 民間学童保育に対する施設面や職員の確保への支援の拡充と、委託料の引き上げが必要では。  
**答** 施設や職員の確保に対する支援の方法を検討する。委託料は、運営経費を精査する中で、基準などを見直し、引き上げを検討する。



水と緑の会  
おおやあきひと  
大屋明仁議員

### 窓ガラスの飛散防止対策

**問** 地震による窓ガラスの飛散で子どもたちがケガをしないように園舎・校舎の窓ガラス飛散防止対策が早急に必要である。市内の公共施設の飛散防止対策の進捗よく状況は。まだ対策が取られていない施設はあるのか。



飛散防止フィルム貼り付け工事

**答** 市庁舎、幼稚園、保育園、地区公民館、小・中学校の体育館は、飛散防止対策が完了している。  
小・中学校は、一部強化ガラスで対応済みの校舎もあるが、対応できていない校舎は、今後、飛散防止フィルムで順次対策をとっていく計画である。

避難所である中央公民館と福祉センター6館は、今年度中に飛散防止フィルムの貼り付け工事を行う予定である。

なお、市内の県立高校4校の校舎と体育館は、窓ガラス飛散防止対策が取られていない。

◆このほかの質問：消防団協力事業所表示制度、同報系防災行政無線、災害時相互応援協定など



日本共産党安城市議員団  
ふかやけいこ  
深谷恵子議員

### 小中学校の冷房設備について

**問** 昨年の12月定例会で「他市の扇風機の設置状況を調査・研究する」この答弁があったが、その検討経過は。9月には教室に設置できるように修正予算を計上されたい。  
**答** 扇風機を設置している近隣市の学校を訪問し、子どもたちや先生の声を聞き、効果を検証したうえで、実施計画で検討していく。



教室の扇風機（他市）

### 子宮頸がんワクチン接種助成継続

**問** 国のワクチン接種の助成は、今年度で終了予定であるが、市民からは継続を望む声を多く聞く。来年度以降も市で助成されたい。

**答** 国の助成がなくなつた場合は、財政状況によっては、個人負担の検討も必要と考えている。国の動向や他市の状況を見て検討する。

### 各種委員会・協議会等の公開を

**問** 各種の委員会や協議会が設置され、市政が進められている。市民参加を一層促進するため、会議開催の情報を公開されたい。

**答** 市民参加条例と規則に基づき、審議会などの会議開催情報を年内をめどに事前公表していく。



新社会  
石川 翼議員  
いしかわ つばさ

### 脱原発宣言について

**問** 市民の生命や健康を守るのは行政の最優先課題である。

東日本大震災で原発の安全神話が崩れた。また、平時であっても絶えず核のゴミが出る。

生命・健康・環境を守るため、脱原発宣言をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 電力不足による計画停電で首都圏は混乱し、企業の生産拠点の移転という産業問題も発生し始めている。また、太陽光や風力発電は課題が多く、実用化には相当の時間を要す。

脱原発宣言は、現実的な対策を考える中で、慎重に検討すべき課題だと認識している。



浜岡原子力発電所

### 中小企業緊急雇用安定補助金のPR

**問** 震災の影響で多くの職場にシワ寄せがきている。市は、国の制度に上乗せする補助制度を創設したが、さらに周知すべきでは。

**答** 市広報、ホームページのほか、折り込みチラシも検討中である。公共職業安定所でもPRしていく。



安政会  
今井隆喜議員  
いまい たかよし

### 広域行政について

**問** 市長は3期目の選挙公約で「碧海5市合併を構想から具体計画にまで高め、現行の行政区域を超えた大きな行政改革の推進へリーダーシップを発揮します」と書いている。どのように現在の構想から具体計画にしていけるのか。

**答** 碧海5市を中心に、おおむね10年後の合併を構想し、将来の合併に向けた具体的な協議の場を現任期4年間で作っていく考えている。

### 特別支援教育について

**問** 特別支援教育が必要とされる児童生徒の人数は。また、体制の整備と必要な取組み状況は。

**答** 特別支援学級に在籍する児童生徒の数は、本年度は小中学校の合計で21名、通常学級に在籍しながら対象と思われる者は、平成21年度49名いた。体制では、対象となる児童生徒一人ひとりの「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を作り、適切な指導と必要な支援に努めている。今後も一層、中身の充実などを図っていくかねばならないと考えている。



日本共産党安城市議員団  
みやがわかねひこ  
宮川金彦議員

### 消防職員の増員を

**問** 衣浦東部広域連合の消防職員の充足率が国基準の61%である。これでは大きな地震が起きた場合、市民の安全は守れない。せめて、全国平均の75%まで（あと100人）増員が必要ではないか。

**答** 衣浦東部広域連合では、平成21年度に15名の定数増をし、現在計画的に増員している。市としても、適正な消防職員の配置は重要と認識している。

### 浜岡原発は永久停止に

**問** 浜岡原発は東海地震の震源域の真上にあり、世界一危険な原発と言われている。環境首都を目指すなら、永久停止にすべきと考えるが、見解を伺いたい。

**答** 今の限られた情報の中では、非常に判断が難しいと考える。

### 南安城駅にエレベーターを

**問** 国の基本方針により、名鉄南安城駅がバリアフリー化の対象となる。早急に名鉄にエレベーターの設置を要請すべきではないか。

**答** 駅舎の構造や用地などの課題はあるが、名鉄に要請していく。



名鉄南安城駅

## 全員協議会・委員会の活動状況

3月定例会閉会以降、6月定例会閉会までの全員協議会と各委員会の主な活動状況は次のとおりです。

### \*全員協議会

●6月3日 (社)安城市社会福祉協議会と(財)安城市都市農業振興協会(デンパーク)の平成22年度事業および決算報告について説明を聞き、質疑をしました。

### \*総務企画常任委員会

●5月11日 新しい委員会を構成し、正副委員長の互選などをしました。

●5月19日 委員会所管事項の説明を聞いた後、㈱キャッチネットワーク(刈谷市)を巡視しました。

●6月21日 第2回定例会で審査を託された一般会計補正予算など2議案を審査し、原案どおり可決しました。

### \*経済福祉常任委員会

●4月12日 部会を開き、中心市街地活性化基本計画(案)について説明を聞き、質疑をしました。

●5月11日 新しい委員会を構成

し、正副委員長の互選などをしました。

●5月18日 委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の子育て支援総合拠点施設あんぱく(大東町)など7カ所を巡視しました。

●6月2日 部会を開き、(社)安城市社会福祉協議会と(財)安城市都市農業振興協会(デンパーク)の平成22年度事業および決算報告について説明を聞き、質疑をしました。

●6月20日 第2回定例会で審査を託された一般会計補正予算など3議案を審査し、原案どおり可決しました。

### \*市民文教常任委員会

●5月11日 新しい委員会を構成し、正副委員長の互選などをしました。

●5月17日 委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の安城北中学校格技棟(新田町)など5カ所を巡視しました。

●6月17日 第2回定例会で審査を託された陳情1件と一般会計補正予算1議案を審査し、陳情は不採択とし、議案は原案どおり可決しました。

### \*建設常任委員会

●5月11日 新しい委員会を構成し、正副委員長の互選などをしました。

●5月16日 委員会所管事項の説明を聞いた後、所管施設の中部配水場(東新町)など6カ所を巡視しました。

●6月16日 第2回定例会で審査を託された一般会計補正予算1議案を審査し、原案どおり可決しました。

### \*議会運営委員会

●4月5日 第1回臨時会の議事

運営について協議しました。

●5月6日 各派代表者会議を開き、第2回臨時会の議事運営について協議しました。

●5月11日 新しい委員会を構成し、正副委員長の互選などをしました。

●6月1日 第2回定例会の議事運営について協議しました。  
●6月21日 第2回定例会最終日の議事運営について協議しました。

## 特別委員会を設置しました

◎=委員長 ○=副委員長

### 議会基本条例策定特別委員会(9人)

〈所管事項〉 ●議会基本条例を策定するにあたって、先進事例等を調査、研究すること。

◎松浦満康 ○竹本和彦 今原康徳 白山松美 近藤之雄  
二村 守 神谷昌宏 近藤正俊 永田敦史

### エネルギー政策特別委員会(9人)

〈所管事項〉 ●新エネルギー等について調査、研究すること。  
●節電等、エネルギー消費について調査、研究すること。

◎野場慶徳 ○鈴木 浩 太田安彦 石川 翼 辻山秀文  
深津 修 今井隆喜 武田文男 宮川金彦

### 防災対策強化特別委員会(9人)

〈所管事項〉 ●大規模地震を想定した防災・減災対策強化について調査、研究すること。

◎石川 忍 ○畔柳秀久 杉山 朗 法福洋子 松尾学樹  
大屋明仁 坂部隆志 深谷恵子 神谷清隆

## 9月定例会の開催予定

8月24日(水)	請願・陳情提出締切り
9月2日(金)	開会
5日(月)	一般質問 (午前9時)
6日(火)	一般質問 (午前9時)
7日(水)	一般質問 (午前9時)
8日(木)	議案質疑・決算特別委員会 (午前9時)
12日(月)	建設常任委員会・決算特別委員会建設分科会
13日(火)	市民文教常任委員会・決算特別委員会市民文教分科会
14日(水)	経済福祉常任委員会・決算特別委員会経済福祉分科会
15日(木)	総務企画常任委員会・決算特別委員会総務企画分科会
21日(水)	決算特別委員会
27日(火)	閉会

開催時刻は、一般質問と議案質疑は節電のため午前9時、その他は午前10時の予定です。  
決算特別委員会分科会は、いずれも各常任委員会の終了後の開催となります。  
※予定は変更する場合があります。

## 議会を傍聴しませんか

本会議や委員会での審査の様子は、当日受付で氏名と住所を記入するだけで傍聴できます。手話通訳や要約筆記も可能です。(傍聴予定日の5日前までにお申し込みください)

なお、本会議では、FM補聴システムを導入しています。誘導コイル付き補聴器を使用している人は、聞き取りやすくなります。詳しくはお問い合わせください。

## 代表・一般質問の録画を視聴できます

### ▶ケーブルテレビで

9月5日・6日・7日の一般質問の様子が、キャッチネットワーク107チャンネルで録画放映されます。

放映日 5日収録分 →8日(木)午後6時 ・ 6日収録分 →9日(金)午後6時

7日収録分 →16日(金)午後6時

### ▶市公式ウェブサイト「望遠郷」の「市議会のページ」で

代表・一般質問の録画映像をインターネットで配信しています(過去2年分)。

9月定例会の一般質問の様子は、一般質問終了後、おおむね2週間後から視聴できます。

市公式ウェブサイト「望遠郷」→<http://www/city.anjo.aichi.jp/>

市議会のページ→<http://www/city.anjo.aichi.jp/shisei/gikai/index.html>

今年度から、議会だよりをリニューアルし、「あんじょう市議会だより」として発行します。編集は、議員から選出した市議会だより編集委員会が担当します。ご意見・ご感想をお寄せください。

### 市議会だより編集委員会

- |        |        |      |
|--------|--------|------|
| ◎ 石川 忍 | ○ 坂部隆志 | 太田安彦 |
| 法福洋子   | 松尾学樹   | 深津修  |
| 今井隆喜   | 杉浦秀昭   | 深谷恵子 |
- ◎=委員長 ○=副委員長

【発行者】安城市議会  
【編集者】市議会だより編集委員会  
【あて先・お問い合わせ】  
安城市議会事務局  
〒446-8501 安城市桜町18番23号  
Tel. 71-2252 Fax. 77-8200  
Eメール [giji@city.anjo.aichi.jp](mailto:giji@city.anjo.aichi.jp)